

# しょかん



### 【基本理念】

私たち雨竜園は、心のこもった支援を元に利用者満足度を追求し、笑顔と心豊かな暮らしに貢献します。

### 【基本方針】

1. 利用者支援の向上、日々の生活におけるサービスの向上に努めます。
2. 楽しく安全で快適な生活を提供します。
3. 地域社会の一員として、その人らしい生活が送れるように支援します。

### 【キーワード】 意識改革 ～ 考え方の再設計

職員一人ひとりが施設の理念・方針を理解し、考え方、価値観を共有すると共に、利用者も職員も「楽しく・笑って・元氣よく」過ごせる施設にする。

令和5年度  
社会福祉法人  
雨竜園  
経営計画

**新年のご挨拶**

社会福祉法人 雨竜園  
理事長 猪股 旬雄

新年あけましておめでとうございます。関係各位には健やかに新しい年を迎えられましたこと、深く感謝を申し上げます。

昨年半ばには新型コロナウイルス感染症がら類に引き下げられ徐々に平時を取り戻すべく取り組みがなされた年でありました。

しかしながら、我が施設では9月に再びクラスターが発生し、約1カ月間感染拡大防止の為に感染者の居住場所の隔離や外部との接見禁止などの措置を講じるを得ない状況になりました。利用者の皆様やそのご家族には不自由な生活を強いることになり、大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫言申し上げます。

また近年は、天候不順などの自然災害のリスクも大きくなってまいりました。昨年の夏は猛暑、秋には集中豪雨もみられその備えにも万全を期しておかなくてはなりません。

そんなことから、昨年末の理事会・評議員会に諮り、自然災害等の緊急時に速やかに対応するため、新たに副理事長を新設することになりました。

本年も常に時代に即した対応に取り組みながら、より層障がい者の皆様の快適な生活を提供してまいります。関係する皆様、ますますのご協力とご指導をお願いして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

## 暑寒の里 いろいろどり

### 7/13(木) 海につかる会 留萌

金見所長を含め職員8名、利用者さん10名の合計18名で車両3台使用し10:00に出発し、道の駅もいで屋敷を食べ黄金岬に向かいました。風が思いのほか強く白波もたっており、海につかることや磯ガニ釣りはできませんでしたが、そこで潮風に当たったり、留萌の資料館を見学しました。最後には道の駅で各々買い物をし当初の予定とは違いましたが、楽しんでくれていました。



### 8/24(木) 12:00~ 食堂 ジンギスカン

食堂にてみんなでジンギスカンをいただきました。「たくさん食べて夏を乗り切ろう」という事で皆さんジンギスカンに舌鼓！ウイナー、うどん、野菜が沢山入っていてスタミナ抜群でした。



### 8/8(火) 14:00~ 1階ホール いろいろり納涼祭

ゲームは輪投げ・射的(的は職員顔...笑)・サイコロ、食べ物はお祭りらしくポップコーン・わたあめ・かき氷!景品として駄菓子も用意しました。最後には皆で盆踊りを踊って終了!皆さん上手な踊りを見せてくれました。



### 10/28(土) 14:00~ いろいろりハロウィン

ゲームでは利用者の皆さんはスタッフに合言葉を伝え、お玉で「お菓子すくい」を行い、食レクとして「プリンアラモード」を各々飾り付けて召し上がりました。利用者の皆さん、スタッフも楽しんでくれていました。



### 11/7(火) いろいろり紅葉ドライブ

午前中に滝川を出発し奈井江道の駅にて昼食を取り、砂川ハイウェイオアシスで買物を行いました。帰りに紅葉を観ながら帰途についています。



### ありがとうの木

今年度の雨竜園経営計画内の【職員満足度向上のために】の一環として「ありがとうの木」を実施しています。普段思っていない中々伝えられていないことや、自身で行っている・取組んでいる事、趣味等々を発信する機会を設け、仕事で関わる人と風通しの良い良好な人間関係を築くツールとして活用し、利用者サービスの向上に繋げていければと思います。



しゃかいふくし ほうじん 社会福祉法人 雨竜園  
障がい者支援施設 雨竜町暑寒の里 生活介護事業所 まい夢 就労継続支援事業所 美の里 共同生活援助事業所 ジョイン 指定特定相談支援事業所 さかえ

〒078-2600 北海道雨竜郡雨竜町字尾白利加94番地の193 TEL 0125-77-2231 TEL/FAX 0125-77-2232  
e-mail : syokannosato@cello.ocn.ne.jp HP http://shokannosato.jp

# う りゅう ちよう しょ かん さと 雨竜町暑寒の里

## 7/19(水) 納涼祭

7月19日 女子棟裏の中庭で納涼祭としてスイカ割・ヨーヨーすくい・シャボン玉作りを行い、ずぶぬれになりながらも利用者さん・職員で水遊びをしています。



## のう りょう さい わ 納涼祭 <スイカ割り>



## のう りょう さい しょく じ 納涼祭 <食事>



## 7/13(木)・18(火) 旗振り

7月13日と18日。夏の交通安全週間中に利用者さん・職員で交通安全の旗振りをしています。



## 7月~8月 ドライブ

ドライブ外出では滝川の丸加山へ行くグループや、北竜のひまわりを見に行くグループがありました。途中でおやつを食べ帰途についています。



## 8/10(木) 花火

8月10日 19時から女子棟裏の中庭で花火を実施しました。風が強くて火がつきにくい状況ではありましたが、無事終わる事ができました。手持ち花火、噴出花火、ナイアガラ、打ち上げ花火、企画担当の本気が詰まったプログラムとなりました。打ち上げる側もテンション上がり、夏の思い出がまた一つ出来ました。



## 10/24~11/30 焼肉外食

10月24日~11月30日にかけて焼肉外食をしています。利用者さんと職員合わせて7~8名に分かれて行い、たくさん食べる事が出来ました。



## 8/3(木) 七夕短冊作成

新人職員のアイデアと行動力で素敵な七夕飾りが出来上がりました。皆さんどんな願いを書いたんでしょうか? きっと希望あふれる暑寒の夏になる事でしょう。



## 9/5(火) くつ販売

9月5日 14時より 櫛子ヨダ専門スタッフによる訪問靴販売を開催しました。7月に利用者さんの足サイズ測定を行い、各担当で事前注文した靴に加え、前後サイズの靴やヨダおすすめの靴を数多く持参して頂き、その場で試着とスタッフによるフィッティングを行いました。メーカーによってサイズ差があり、実際に試着すると足が合わない物が多く、その場で代替品を準備したり、インソールの提案など普段の買い物ではできない細かな支援を受ける事が出来ました。



## 11/8(水) かぼちゃアート

11月8日にレクリエーションとして実施しています。利用者みなさんは喜んで取り組んで頂く事ができ、完成したかぼちゃは正面玄関や男女棟に展示しています。



### 施設内クラスターについて

令和5年9月6日より障がい者支援施設雨竜町暑寒の里内でコロナウイルス感染症の施設内クラスターが発生しました。

利用者20名(男性10名、女性10名)、職員10名(男性2名、女性8名)が感染となり、男子棟・女子棟共にレッドゾーンとし封鎖を実施しております。10月1日に男性利用者全ての陰性を確認し、10月3日には女性利用者全ての陰性が確認され、経過観察後の10月6日より通常事業再開となりました。感染予防対策は5類変更後も変わらず実施しておりましたが、感染後の対応において十分ではなかった部分もあったと考えられます。今後は感染対策・職員の意識の徹底を行っていきたいと思います。ご心配をおかけして申し訳ございませんでした。